

因幡のくにの夢づくり

とのまる通信

第9号
2002・10・1

とのまるくん
(殿ダムイメージキャラクター)

発行：国土交通省中国地方整備局 殿ダム工事事務所 鳥取県岩美郡国府町宮下1221 TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612 http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html

神護のアマチャは万能薬?!

煎じると名前の通り“甘いお茶”ができるアマチャ。
 麦茶や紅茶など、いろんなお茶とブレンドでき、
 しかも、うれしい事にカロリーゼロ！
 薬品店では、糖尿病患者の砂糖の代替りの甘味料や、
 口の中の清涼剤として用いられている薬草らしい。
 その他なんと、脳細胞の活性化にも役立つらしく、
 神護のアマチャエキスを配合した
 線香も商品化されている。
 今回は、さまざまな効果をもつアマチャを、
 栽培、加工し、人々の健康効果を高めるだけでなく、
 村の絆をも深めている、神護集落の人々取材した。



ティーポットのお茶は、アマチャと
ルイボスティーをブレンドしたものです。

アマチャの効能は数知れず…

「アマチャは甘味があるのにカロリーゼロですし、ダイエットにもおすすめですし、胃、心臓、頭にもおすすめです。部活動をしている孫やその友達も、疲れがとれるらしく好評ですし、他の人からは、よく眠れると聞きました」とアマチャの効能を数多く知る、中心メンバーの山下ゆき江さん。



アジサイ科の落葉低木であるアマチャ。

「近いうちに草刈りに集まりますが、その時、来んさらんかな？」とお誘いに、同行してみる事に…。

平均時速約5kmで畑に向かう

標高約230mの山間部に、ひっそり

とたたずむ神護集落。神護は、殿ダム建設の関係で、5世帯が移転する地区で、現在19世帯が暮らしている。アマチャの栽培地は、この神護集落よりさらに上、「山がの中の山が」にあるようだ。

早速、山下富寿雄さんの軽トラに乗せてもらい現地へ向かう事に…。

「窓閉めんと危ないで!」との山下さんの言葉で、窓を閉めたとたん…ピシッ!バシッ!と草木が窓をたたく!この農道、道幅約1m50cmで、軽トラ1台がぎりぎり通れる道なのだ。片側は山の斜面が軽トラの側面を擦りそうなほど間近にせま



アマチャ畑は、集落よりまんだ上、空気、水、土がええ所にあるですてえ!

神護甘茶生産組合代表の山下富寿雄さん



皆が集まると話しの切れ間がないほど、和気あいあいと話がはずむお母さん達。

り、もう片面は谷となっている。くねくね道のため、平均時速は約5km!歩いた方が早いかも?と思うほど、ゆっくり進む。

「こんな狭い道ですが、皆でコンクリひいて作ったですてえ!」と山下さん。以前はジャリ道で、歩いて約40分もかかっていたそうだが、今は車で約15分。作業効率も上がり、楽になったようだ。また、この道の他、アマチャを加工する小屋も建て、環境整備作りから皆で汗を流し、アマチャを作る体制を整えていった。

アマチャ栽培のきっかけ

アマチャ畑に着くや否や、メンバーのお母さん方は一斉にカマを手にして、草刈りをし始め、みるみるうちに畑をきれいにしていっていった。

その作業を拝見しつつ、神護甘茶生産組合代表の山下富寿雄さんにお話を伺った。

アマチャ栽培のきっかけは？

「殿ダム建設に伴い、集落の人口が減り、過疎化が進むでしょう、その対策として“キラッと輝く村づくり推進事業”というのがあって、神護も地域おこしのため、参加してみられんか？という行政からのお誘いがあったんです。それで、集落の人と話しおうたところ、いい機会だから、地域おこしをしよう！という事になり、役場産業課とダム対策室の方々に協力してもらいながら、いろんな事を考えたんです。その結果、神護で昔から飲まれていたアマチャを特産品として売り出していこう！という事になり、平成5年に会を立ち上げました。」



横一列に並び、アマチャ畑の草刈りを行う。

安心して飲めるお茶作り

「神護にもアマチャは以前からありますが、在来種はあまり大きゅう育たんもんで、薬草組合から苗を買って育てたです。その時、薬草組合の森下徳衛会長さんが、アマチャの育て方や



皆で輪になり、話をしながらアマチャを手でもむ。

醗酵のさせ方、効能など詳しく教えてかあ～さって…そしたら、万能薬のように効能がいっぱいあったもんで、そんなに体にいいお茶なら、多くの人に飲んでもらいたい！という気持ちに皆に広がったです。

そしたら、栽培から気を配らんといけん！ということになり、農薬や化学肥料は一切使わず、安心して飲んでもらえるお茶作りをはじめたです。」

賃金は出ないが、楽しく働く？

収穫と加工作業はどのような工程ですか？

「6月20日頃から収穫して、小屋に持ち帰り、その後、1枚ずつ葉を摘み、その葉を乾かしてはもんで…という作業を3回行い、最後に焙じるとできあがり！かなりの量がありますけん、完成するのが、7月上旬頃です。収穫や加工をした後も草刈りしたり、肥料を蒔いたり…忙しいですだで！

皆、自分の仕事として、一生懸命し

てかあ～さるですが…日当は出んですで！唯一、年末に皆で慰安を兼ねた旅行に行くのが楽しみで、がんばってくれよります。

作業する間でも、皆がすいた事言おうたり、世間話したり…。アマチャ栽培するようになって、より一段と村にまとまりができた事がなによりです！」と語る山下さん。



殿ダム建設により国府町宮下に移転された松島松蔵さんご夫妻や、神護地区内に移転された松島緑さんと山下義明さんご夫妻も、このアマチャに関わる作業がある時には一緒に作業され、以前と変わらぬ村との付き合いをされている。

アマチャは村の絆を深め、飲んだ人の健康効果をも高める、まさに万能薬！挿し木で増えるアマチャのように、飲んだ方とのご縁も増えたらいいですね！

お求め先 万葉の館の売店、グリーンこくふ、ふれあいウイズ(鳥取市内)で、75g 500円(税別)にて販売中！(※あまちゃ線香は、万葉の館の売店のみで販売。)

お問い合わせ先 神護甘茶生産組合 代表山下富寿雄
TEL: 0857-58-0502 & 0857-27-7205



秋の農繁期前に草刈りと、アマチャの2番芽を刈り取るお母さん達。

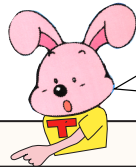
台風にご用心!

9月が過ぎて、もう台風はこないかなと思われがちですが、10月にも台風はくるのです。千代川流域での主な水害は下表の通りで、大きな水害はほとんど台風によるものと言えます。なかでも昭和51年と54年に起こった台風による洪水被害はすさまじく、鳥取市は災害救助法の適用を受けたほどです。

千代川水系では、この水害を契機として昭和59年に治水計画の見直しが図られました。

計画の見直しにあたっては、千代川、袋川周辺における市街化の状況を踏まえて、ダムによる治水対策も必要と判断し、治水計画に**殿ダムによる洪水調節**が位置づけられました。

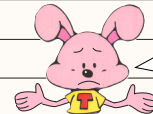
殿ダムは計画見直しが行われた翌年、昭和60年度より実施計画調査に入り、平成3年度から建設事業に取り掛かりました。その後、平成12年度から本格的な工事を開始し、平成23年度の完成を目指し工事を進めているところです。



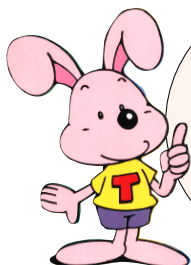
台風で多くの方が亡くなって
いるんだね!

千代川の主な洪水

洪水発生の年月日	要因	被害の概要
大正 元年 9月22日	熱帯低気圧	死者70名、家屋倒壊1,402戸、家屋浸水11,369戸、農地被災3,761ha
" 7年 9月14日	台風	死者30名、家屋倒壊702戸、家屋浸水13,186戸、農地被災2,233ha
" 12年 9月15日	台風	死者2名、家屋倒壊74戸、家屋浸水11,032戸、農地被災922ha
昭和 9年 9月20日	室戸台風	死者11名、家屋倒壊1,476戸、家屋浸水7,529戸、農地被災922ha
" 34年 9月26日	伊勢湾台風	家屋倒壊73戸、家屋浸水5,432戸、農地被災446ha
" 36年 9月15日	第2室戸台風	死者2名、家屋倒壊87戸、家屋浸水1,404戸、農地被災142ha
" 51年 9月10日	台風17号	死者2名、家屋倒壊12戸、家屋浸水732戸、農地被災185ha
" 54年10月19日	台風20号	家屋浸水1,355戸、農地被災510ha
平成 2年 9月19日	台風19号	家屋浸水107戸、農地被災17ha
" 10年10月18日	台風10号	家屋浸水278戸、農地被災15ha



4年前にも
大きな被害を
受けたんだね!



台風は他の天災と違って、ある程度予測ができるので、天気予報などの情報をよく聞いて、事前に自分でも対策をしましょう!



昭和51年9月に起きた台風による避難救助の様子。(鳥取市的場)日本海新聞



昭和54年10月に起きた台風による家屋浸水及び農地被害の様子。(鳥取市南吉方)

- ◆ 雨の状況や川の水位などの情報が、インターネット&携帯から得られます。

インターネット <http://www.river.go.jp> iモード <http://i.river.go.jp>

- ◆ 台風の一生涯や台風に伴う風や雨の特性などを学習できます。

インターネット <http://www.kishou.go.jp/know/typhoon/index.html>

お便り紹介

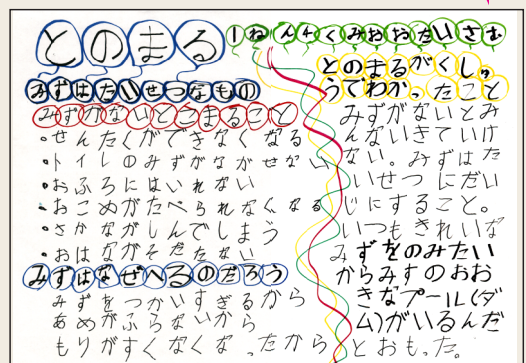
“水”に関する自由研究をいただきました!

城北小学校1年生の太田潔君が、8月22日、殿ダム工事事務所で行った「とのまる学習広場」で学んだ事を受け、夏休みの自由研究としてまとめたものを送ってくれました。

水の大切さや水が減る原因の他、ダムが必要な理由など、真剣に考えてくれた事、そして、わかりやすく、しかも色付きでまとめてくれた事、職員一同大感激しました!

今後も水の大切さやダムに関する情報をわかりやすく説明する機会を作っていきたいと思っています。

最後になりましたが、潔君、素敵な自由研究をありがとう!



太田潔君がまとめた自由研究

国府町 **初** のトンネル工事開始!

殿ダム建設に伴う県道鳥取国府岩美線付替工事の一貫として、「殿ダム付替県道1号トンネル工事」(株)大本組を平成14年3月に発注しています。

工程は下記の通りで、トンネル本体の着工は平成14年末からを予定しています。道路トンネルとしては国府町で初のトンネルとなります。

	平成14年	平成15年	平成16年
① 工事用道路	■		
② 県道起点側		■	
③ トンネル		■	
④ 県道終点側			■
その他の工事			■

工期: H14.3.20~H16.2.28



トンネル工事に使う機械の紹介



ドリルジャンボ

岩盤に穴を開ける機械で、穴を開けた後、そこに火薬を入れて爆破します。



ホイールローダー

爆破作業によって出た土や岩をダンプトラックに積み込む機械です。



一体型吹付システム機

削った山が崩れないように、コンクリートを吹き付ける機械です。

殿ダム建設に伴う

移転者ご家族の今を紹介するコーナー

今回の元気がいな!

山本文雄さん



新居の前にて立つ山本文雄さん。

殿ダム建設に伴い、平成12年、殿地区から国分寺三郷に移転された、山本文雄さんご家族。移転する前年に妻の公子さんが他界され、葬儀や引っ越しなどで、大変な時期を過ごされた。

山本さんは以前から農業一筋! 殿地区にお住まいの頃、道路をはさんだ目の前に田畑があり、「山本さんが作る米や山の芋はおいしい!」と好評だった。しかし、何年もかけて改良してきたその田畑も買収対象となり、

現在は新たな田畑で作物を作っておられる。

また、山本さんは狩猟のための罠の取扱い免許を持っておられ、狩猟期になると以前と同様、町内から声がかかり、イノシシの駆除に大忙し!

「生活は以前と何ら変わりません。生活の拠点が変わっただけ。ただ1つ...ここは道路沿いのため、車の音がうるそうて...」と静かだった以前の家を回想されていた。

11月 2(土) 3(日) 4(月)

『万葉のふる里こくふまつり』開催!

第33回国府町文化祭『万葉のふる里こくふまつり』に、今年も殿ダムコーナーを設ける予定です。動く紙芝居「とのまるげきじょう」をはじめ、楽しいイベント盛りだくさん! ぜひ、来てね! 袋川絵画コンクールの表彰式もあるよ!

- ・日時: 11月2日(土)・3日(日)・4日(月) 9:00~17:00
【※殿ダムコーナーは3日のみ! 9:00~15:00(予定)】
- ・場所: 国府町中央公民館及び因幡万葉歴史館周辺
- ・主催: 万葉のふる里こくふまつり実行委員会



動く紙芝居に登場のよねぞうじいさん

お便りもお待ちしています!



お問い合わせ&お便りの宛先

国土交通省 殿ダム工事事務所

とのまる通信編集部 宛

〒680-0151 鳥取県岩美郡国府町宮下1221
TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612
http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html